

町田市議会議員・納税者主権

吉田つとむ

良識ある保守主義を目指す

町田市議会
〒194-8520
東京都町田市
森野2-2-22
☎042-724-2171
保守の会会派室



新潟市食品加工支援センター

総務常任委員会の視察で「新潟市アグリパーク」を訪ね、食品加工センターを視察見学しました。多様な加工品ができる体制になっていました。説明によれば、その商品化、事業化に大きな課題があるとのことでした。当事者の方として、どの規模の機械類が必要となるか、その加工品を作るのに、どれくらいのエネルギー（電力）を要するかを考慮しないと事業化はなかなか困難とのことでした。行政職員が業務で行う分にはコスト計算を無視することができても、農家や起業家がそれを行う場合は、常に、採算を考えなければならず、実際にそれを事業化し成功する方は、なかなか現れるケースはなく、まれとのことでした。



*** カメラは佐藤副議長の写真を使用**

商品として販売するには、商品検査、パッケージのデザイン、ラベルの在り方も重要です。流通を介してそれを行うには、それらの体制は必須要件になってくるものと思われます。この施設では、そうした体制も取り入れてありました。現在、チーズ製造を行う方が、この「新潟市アグリパーク」の研修からスタートし、自前の工房を造って、事業を稼働されているとのことでした。

富山市のアメイジングトヤマ

総務常任委員会視察で、「富山市シティープロモーション事業」に関して学びました。その事業費のベースは、年間6千万円ほどであり、東京ガールズコレクションの招致に関しては別途3千万円の追加が生じたといえます。その後の展開が語られないことで、そのことでの効果は推測できました。他方で、「アメイジングトヤマ」（下記写真参照）は、モニメントも設置されているとのことですが、どのような形でもフリーで使用でき、市民や市外の人も自由に使用しており、その効用ははるかに高いようであり、市民の認知度も高くなっていました。インスタ時代に対応していることで、市民が手軽に市民参加形式の作品が作成できることが特徴であり、世代を超えて誰でも参加できることが有用になっていると思いました。行政コストは、ゼロに近いやり方と言えましょう。

この富山市の例に倣い、町田市にとっても物事は単純が一番。事業費は意外とかけていないものにこそ有用なものがあると学びました。



インスタグラム時代に沿い、認知度が高い

★ 政党は無所属・市議会は保守の会 総務常任委員会に所属

URL <http://j-expert.jp/> 動画 <http://jp.youtube.com/yoshidaben>



メール送信

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ（自宅）

町田市議会議員 **3 期連続トップ当選**

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



左上はブログ
右上は新規の
ビジュアルサイト



インターン生募集中

研修レポート⑥-2 立木優花



東海汽船の本社応接室で山崎潤一社長と面談後、同社所有の「ヴァンテアン」というレストラン船を柳場旅客副部長に案内していただきました。こちらは東京湾クルーズをしながらフレンチコース料理が楽しめます。レストラン以外にもウェディングや企業の催事など様々な用途で利用できます。二階のレストランは窓が湾曲にとび出していて、より視界が広がるような工夫された構造が印象的でした。また、今回は特別に船長の方に操縦室を案内していただきました。驚いたの

はレーダーという機能です。船周辺の対象物を電波で察知して画面に細かく表示され、対象物の進む方向が分かり、追跡もできるそうです。

見学したレストラン船以外には、伊豆諸島を就航する貨客船の「橘丸」等や、夏に納涼船としても活躍する「さるびあ丸」や伊豆諸島へ行くカラフルなデザインの高速ジェット船「セブンアイランド」などがあります。伊豆諸島のみならず 2020 年のオリンピックにむけて東京ベイエリアのさらなる発展、観光客の増加など今後が楽しみです。今回はお忙しい中、貴重なお時間をつくっていただき心よりお礼申し上げます。



立木優花 東京家政大新3年生(第41期生)



本社応接室：山崎社長と面談中

★ 吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、町田市役所のインターンシップ要件入れや、中学生の職場体験に先行実施

★ 大学生・院生を対象に、議員活動に同行することを通じて社会勉強を支援しています。

* この市議会報告の印刷、発行経費に関して、市議会の政務活動費は使用していません。